

隠岐4島の予約DX・CRM統合による経済循環プロジェクト

現状及び課題、解決策と目指す姿

ユネスコ世界ジオパークに認定された4つの島からなる隠岐地域は、独自の生態系や景観に魅力があり、4島それぞれに多彩な宿泊・体験アクティビティ・コンテンツがある。一方で、4島を周遊する島旅の魅力を伝える情報発信等の4島を横断した統合的な施策が実施できていない。また、4島それぞれが独自の観光施策・顧客データの管理を行っているため、CRM施策やふろさと納税等への活用が進んでいないという課題がある。

本事業では、地域の情報発信サイトである、「隠岐の島旅」を通じて、隠岐ならではの島旅の魅力を伝えるとともに、宿泊・体験アクティビティといったコンテンツの予約・決済が可能なシームレスな地域サイトに刷新する。同時に、顧客データベース・CRM基盤の整備を行い、旅行者の周遊促進や再来訪促進を促す取組を行う。

事業概要

4島を横断した地域サイトを構築することで、幅広い旅行者のデータを取得。それらのデータを活用し周遊促進や再来訪を促す取組を行うことで観光消費額向上を図る。

目標

シームレスな情報発信と予約決済が可能な地域サイトの構築、そこから得られるデータの活用により、事業者の生産性向上と観光消費額の向上が相互に図られている状態を目指す。

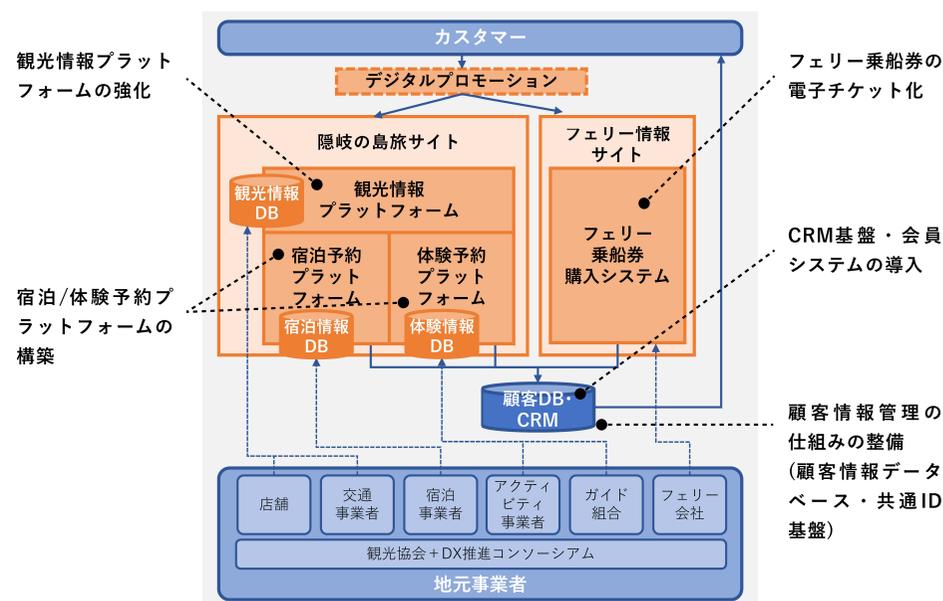
実証内容

「隠岐の島旅」の強化、宿泊/体験プラットフォームの構築を行う。
顧客データベース/CRM基盤の整備を行う。

目標値

KGI 「隠岐の島旅」利用者の決済額680万円

KPI 「隠岐の島旅」でのCVR率5%
1回の滞在での平均訪島数2.2島



取組エリア：島根県隠岐諸島（4島） コンソーシアム名：隠岐OTA推進共同事業体（代表事業者：一般社団法人隠岐ジオパーク推進機構）